

平成 29 年度第 1 回いきいき健康プランにっしん 21 推進委員会議事録

日時 平成 29 年 8 月 7 日 月曜日 午後 2 時から 3 時 10 分まで

会場 日進市保健センター 2 階会議室

出席者 <委員>

大澤功、早川真人、大矢健司、荒川正規、高木伸治、大野忠夫、齋藤信子、丸山勝司、小塚和良、花井祥雄、土山典子、小室勢子、中河昌宏、林輝夫、中島衣代

<事務局>

真野幸治（健康福祉部長）、堀之内美奈子（健康福祉部参事）、伊東あゆみ（健康福祉部健康課長）、西尾直樹（同課課長補佐）、木村文香（同課保健企画係長）、福岡千勢（同係主査）、下田恭子（同係主事）

欠席者 <委員>

大須賀恵子、伊藤日奈子

(順不同)

傍聴の可否 可

傍聴者の有無 有（1 名）

議事

事務局 今回、4 名の委員変更がありました。日進市薬剤師会代表者 荒川正規委員、日進市スポーツ推進委員代表者 小塚和良委員、愛知県瀬戸保健所 土山典子委員、尾三消防本部日進消防署 中河昌宏委員に務めていただくこととなりましたのでご紹介いたします。

はじめに委員長からあいさつをお願いします。

委員長 あいさつ

事務局 議題の進行につきましては、日進市附属機関の設置に関する条例施行規則により委員長をお願いいたします。

委員長 議題(1)平成 28 年度事業実施状況について事務局から説明をお願いします。

事務局 平成 28 年度事業実施状況について説明（資料 1、2）

委員長 ご質問、ご意見はございませんか。

委員長 ヘモグロビン A 1 c 7.0%以上の方へ働きかけをしているということですが、反応はどうでしょうか。

事務局 手紙などの働きかけでは先方の反応がわかりづらいところですが、訪問をすると相手の反応を感じることができました。実際に訪問すると話を聞いていただくことができ、また一部の方から「実際に受診する」という返答を得られるなど、対象者からは好意的な対応をしていただいたと訪問した職員から聞いております。

委員長 何人かは受診につながったということですか。

事務局 そのとおりです。

委員 先日、にっしん体操 845 という事業の連絡をいただき実際に東部福祉会館で開催分に参加しました。この事業は昨年度から開催されているものですか。

事務局 平成 27 年度に開始した事業で、平成 27 年度に岩崎台・香久山福祉会館でスタートし、平成 28 年度には岩崎台・香久山福祉会館と相野山福祉会館で実施しております。今年度は更に東部福祉会館でもスタートしました。

委員 昨年度、檀木老人クラブもにっしん体操スポットとして認定されたところですが、にっしん体操 845 の状況からどういう方を対象としているのか疑問に思いました。PRなどはどのように行っていますか。

事務局 まず、このにっしん体操 845 は福祉会館が実施主体となり行っている事業であり、保健センターは周知という形で協力しております。対象者に関しては福祉会館ごとに方針があるかと思いますが、現状は近所の方に来ていただくことに加え、近くにある児童クラブの子どもたちと一緒に実施しております。年齢に関わらず誰でも参加して体操してほしいというのが本来の方向性と聞いております。

委員 また開催されるようであれば、連絡をしてほしいと思います。

事務局 承知しました。またご協力をよろしく申し上げます。

委員長 前回の会議で健康マイレージについて盛り上がったように記憶していますが、健康マイレージに参加された方のご感想などはありますか。

委員 昨年度まいかカードをいただいて、今年度も更新させていただきました。カードを持っていくとお得な協力店があるのですが協力店が少ないように感じます。にぎわい交流館のワンデイシェフで特典がもらえとか協力店を増やしてほしいと感じています。また、特定保健指導を受けた人がまいかカードをもらえるのではなく、カードを持っている人がお試しで1回施設利用できるなどスポーツセンターでも特典を受けられるとよいと思います。協力店が増えれば事業に参加する人も増えるのではないのでしょうか。

委員長 拡大に努力をしていただけるとよいと思います。
健康マイレージ事業は40歳代の参加が多いように感じますが、何か要因がありますか。

事務局 職域の方へのPRやイベントでのPRが40～50歳代の参加者に繋がっています。また、60歳代以上につきましては「つどいの場」に出向きPRをしており、参加者は主にこの2つの層に該当します。

委員長 こういった事業は40代の参加が少ないものですが、この事業については割と参加者がいるのがすごいなと感心しています。引き続きの取り組みをお願いします。

委員 まいかカード発行数511枚というのは多いと思いますか。事業の評価をお聞かせください。

事務局 平成27年度に県内他市町村での実績と本市の人口から、平成28年度の目標値を500枚と設定しておりました。期待した成果と同等の成果が得られたと思います。

委員 日常的にスポーツをしている仲間でもまいかカードを持っているメンバーが少ないと思います。チャレンジシートを常時どこかに設置する、常時運動するクラブが取り組み始めるなどすると格段に広まっていくと思います。また、もう少し日進市内の協力店数を増やしていくとそれによるPR効果も期待できるのではないのでしょうか。

事務局 協力店数については課題があると思います。この課題の解決も含め、魅力ある事業、取り組んでみたいと思うような事業にできればと考えておりますので、ご助言いただきますようよろしくお願いいたします。

事務局 これからお店を増やしていかなければならないと思いますので、協力店の拡大の取り組みに加え事業自体のPRを行っていきたいと思います。昨年度のまいかカードの配布数は511枚ですが、チャレンジシートを配った枚数は何千枚にもものぼり、事業PRのため顔を見ながら説明すること自体にも意義があると感じております。何千枚配布した中での511名の参加でしたので、この参加者がもっと増えるように頑張りたいと思いますのでよろしく願いいたします。

委員長 議題(2)平成29年度事業実施計画について説明をお願いします。

事務局 説明(資料3)

委員長 何かご意見、ご質問があればご発言ください。

副委員長 胃がんの内視鏡検査が始まって2か月ですがどのような状況でしょうか。

事務局 まだ全ての報告書が届いていない状況ではありますが、先生方に多大なるご協力をいただいているところもあり、今のところ特に混乱はありません。

副委員長 希望すれば全員が受けられるものだと誤解している方が多いと思います。条件など検診について周知を徹底していただきたいと思います。

事務局 周知をさせていただきます。

事務局 説明(資料4)

委員長 先ほどの件に戻りますが、胃がんの患者数・死亡者数は減ってはいるものの、まだ数は多いので、本当に必要な人に効率よく検診ができるようによろしく願いいたします。

事務局 追加説明いたします。「にっしんテレビ」というホームページ上やケーブルテレビで視聴できる番組がございます。毎月15日号は健康をテーマとしており、運動と栄養についてトレーニングの方法やレシピを紹介しております。今後はさらに「健やかになっしん宣言」を取り入れた内容で放映されますのでぜひご覧いただきますようお願いいたします。

委員長 「10か月なかよし教室」における歯科講話についてご説明をお願いしたいと思います。

委員 今回、関係機関のご協力により「10 か月なかよし教室」での歯科指導をスタートいたしました。1歳半児健診から歯科健診を行っていますが、もう少し早い段階で保護者に口の中のことを知っていただくことを目的として開始しました。昔はおやつとしておにぎりなどを「補食」という感覚で与えられたものでしたが、現在は「お菓子」、あめ玉、グミ、ソフトキャンディーなどの甘い物ばかりになってしまっている傾向が強くなりむし歯になりやすいものが多くなっています。まずはその状況を保護者に知っていただき、補食という感覚のおやつになるようにお話しをしているところです。また、飲み物についてもジュースやスポーツドリンクなどが多いので、まずは現状を知った上でなるべく控えるもしくはジュースを飲んだ後に口をすすいだりお茶を飲むなどして口の健康をキープすることを周知しています。なるべく早い段階で子どもの口の中の健康管理というものを保護者に知っていただくために開いている事業だと思ってください。まだ始まったばかりです。結果は出ておりませんが、日進市に住む皆さんにとって有益となるように愛豊歯科医師会も協力させていただきますので、今後ともよろしくお願ひします。

委員長 若い夫婦も多いと聞いておりますし、赤ちゃんも多く生まれてくるまちだと思います。関心があっても分からなかったり、誤った情報を得てしまうこともしばしばあるかと思ひます。歯科の先生方から正しい知識を教へていただくことはとても良いことだと思います。

委員 資料 4 グループワークで作成されたクイズについて、お酒を飲む人の割合について出題されていますが、これは量が多いということでしょうか。

事務局 頻度という部分でのお酒を飲む人の割合は多いです。また、生活習慣病のリスクが上がるといわれる女性1合以上男性2合以上の多量飲酒者の割合については、少し前のデータですと県内で多かったのですが、最新のデータでは日進市民の割合は愛知県内の中間くらいにランクしております。かつては飲酒量が多かった時期があった、ということです。

委員 現在はお酒を飲む人の割合が多いということですか。

事務局 そのとおりです。

委員 資料3 がん対策のポイントとして挙げられる若い世代を含めたポピュレーションアプローチとはどのようなものでしょうか。先日、テレビで小中学生のがん教室について紹介されていました。子ども自身ががんになったり、家族ががんになったりするとどのようなことが起こるのかを伝えていました。またお父さんがたばこを吸っている場合子どもにも影響があることを伝えており「悪いことは分かっているけどやめられないが、子どもに言われるとやめざるをえないな」というお父さんの感想が紹介されていました。ぜひ小中学生の、できれば親御さんも含め、がん教室をやってはどうでしょうか。また、日進の小中学校で「ヘルピータイム」という時間があるということですが、これはどういうものでしょうか。「ヘルピータイム」でがん教室をやってはどうでしょうか。

事務局 若い世代を含めたポピュレーションアプローチについては、今も行っていますが、乳幼児健診に来所した保護者へのPRや協会けんぽや第一生命を含めて若い世代を含めPRをしております。またがん教育については、文部科学省からがん教育推進のための教育プログラムや教材が出ておりますので、「ヘルピータイム」の件も含め委員からお話いただけますでしょうか。

委員 がん教育につきましては、小中学校ともに文部科学省から授業を立ち上げてやっていくと通知されています。中学校におきましては保健体育の授業の中でがん教育を取り入れております。それぞれの学校の特性を活かし、講師を呼んでがん教育を実施する計画をしている学校もあります。「ヘルピータイム」につきましては、基本方針2にある栄養・食生活、身体活動・運動、休養・心の健康づくり、たばこ、アルコール、歯の健康の6分野に加え安全の7分野についてそれぞれ10分間で小学校1年生から中学校3年生まで発達段階にあわせて保健指導を実施しているという実態です。以前は「10分間保健指導」という名前で7つの分野の保健指導を実施しておりましたが、マスコットキャラクターの「ヘルピー」の普及啓発を含めましてその時間を「ヘルピータイム」と名前を変えて実践しています。年何回か着ぐるみを登場させ、より親しみやすく「ヘルピータイム」を実践できる工夫も行っております。また、にっしん体操は小学校1年生と中学校1年生で行い、ウォーキングマップについては小学校区ごとに設定されているという状況も含め、中学校3年生で取上げております。

委員 10分間というのは1年で10分ということでしょうか。

委員 毎月です。1か月に1回を基本として全ての小中学校で取り組んでおります。学校によって他の行事もありますので、夏休みを除く毎月の年11回行っているところもありますし、その半分というところもあります。学校それぞれによって異なります。

- 事務局 小中学校のお子さんに「ヘルピータイム」という名前をつけてPRをしていただいたり、この健康プランを考えるにあたり養護教諭の先生方とも連携して策定しておりますので、今後もそのように連携できればと思っております。よろしくお願いいたします。
- 委員長 補足ですが、ポピュレーションアプローチ・集団アプローチとは、全体に対して様々なアプローチをすることで全体の健康度を上げることが最終的には死亡率の減少に結びつくということです。若い世代を含めトータルとして啓発活動をすれば、最終的にがんの死亡者が減るといった意味かと思えます。もう1点、小中高におけるがん教育につきまして、実は日本学校保健学会の役員をしておりますが、学校保健学会のなかでもいろいろな意見があります。文部科学省から通知があると現場はやらざるを得ない状況になる訳ですが、本当に必要かどうかについてはいろいろな意見があります。子どもたちに教えることが沢山あるなかで、がん教育も大切だとは思いますが、もっと他にやることではないか優先順位が違うのではありませんかという考えもあります。本当に必要なことを必要な世代にどう教えるかはとても大切なテーマでして、これからも学会等で議論が続いていくかと思っておりますので、また何かあれば委員長とは別の立場から情報提供できればと思っております。
- 委員 竹の山小学校区のウォーキングコースですが、素晴らしいものを作っていただきましたが、PRの仕方が広報にっしんに載っているだけではないかと思えます。自治会の回覧板での周知が一番よいと思えます。岩根、竹の山、芦廻間やその周辺などはいっぱい歩く人がいますのでよろしくお願いいたします。もう1点、8020・8820運動についてですが、昨年度は176名が表彰対象だったということですが今年度はどのような状況ですか。
- 委員 表彰が年末になるのでまだ現在は正確な数字は出ていません。ただ、増えていく傾向は間違いないことですので、皆さんが口の健康に気をつけていらっしゃる結果が出ていると思えます。
- 委員 老人クラブもPRさせていただいた結果、今年は受賞者が多いと言っていると嬉しく思います。
- 委員 ウォーキングマップの件で、自分が歩くのが好きで、また近くに歩くメンバーもいるのですが、それぞれのマップを一式渡し歩いてみるよう要請しています。特にAED、トイレ、くるりんばす停留所について記入して歩いてほしいとお願いしています。もし新しくマップを作る計画があるのならば、そのような情報を反映していただくマップにしていただけるとよいかと思えます。

事務局　くるりんばす、AED、トイレについて、今回の竹の山コースには最新の情報を反映しております。今年度改訂しているものも含め、改訂するものについては新しいデータに書き換えて印刷しております。相野山小学校区と香久山小学校区については現在更新作業を行っており新しい情報にします。そのような改訂の時期を見計らいながら新しい情報にしていきますのでよろしくお願いいたします。また回覧でのPRにつきましては、他の事業でも回覧の周知効果が高いことを感じておりますので、また検討したいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

委員　禁煙の普及活動に禁煙外来の推奨を入れると良いと思います。禁煙外来を受診すると禁煙率が何十%などという情報をよく見かけます。もっと細かく言えば、どこの病院でやっています、という情報も必要かと思えます。吸っている方はやめたいと思ってもなかなかやめられないそうですが、禁煙外来ですとかなり禁煙成功率が高いということですのでそれを入れられたらよろしいかと思えます。

事務局　禁煙外来の情報提供につきましては、市民まつりの際にリストを配布しているほか常に情報提供できる体制にあります。実施していることが皆様に伝わっていないということは力不足な部分だと思いますので、伝える方法について研究して参ります。

委員長　薬剤師会のヘモグロビンA1cの測定などは大変な部分かと思いますがいかがでしょうか。血液検査はトラブルが無いよう準備が大変だと聞いておりますのでまたよろしくお願い致します。

委員　日進市としてジェネリックを推奨する運動はしていますか。ジェネリックを使用すると医療費が削減できるので国も取り組んでいます。市としてはどのような状況でしょうか。

事務局　保険年金課が国保の方を対象に差額通知書を出しており、ジェネリックに替えた場合の差額をお知らせしています。また、協会けんぽでも行っていると聞いておりまして、差額通知書が国保の通知書と同じ時期に1件の家に届くように工夫がされています。

委員長　それではその他に移りますが、事務局から何かありますか。

事務局　特にございませぬ。

委員長　委員の方からも何かご意見等がありましたらお願いします。

(意見なし)

委員長 活発な議論をありがとうございました。まだ年度途中であり今年度も事業進行中ということですので、こういった会でなくとも事務局にお伝えいただければ改善していくのではないかと期待しておりますのでよろしくお願いいたします。また、これから評価をするということで着々と準備をしているということですが、長年委員長として携わっているなかで、どんどん事業拡大しているので大変だろうとも感じております。それこそ優先順位をつけて、本当に市民にとって、そして健康にとって有用なことから取り組んでいただければと思います。丁度評価をして整理をする時期かと思しますので、ぜひまたよろしくお願いいたします。皆様のご協力ありがとうございました。議事は以上で終わらせていただきます。

事務局 次回の開催は3月頃を予定しております。最後に健康福祉部長よりお礼のあいさつをいたします。

(健康福祉部長あいさつ)

事務局 これをもちまして、平成29年度第1回いきいき健康プランにつきん21推進委員会を終了いたします。

(午後3時10分終了)